



各位

2018年12月24日

レナセラピューティクス株式会社

国立大学法人 東京医科歯科大学

**武田薬品工業株式会社とのヘテロ2本鎖核酸特許の
非独占的ライセンス実施許諾契約合意のお知らせ**

東京医科歯科大学認定バイオベンチャーのレナセラピューティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木潤、以下「レナセラピューティクス」）は、武田薬品工業株式会社（以下、「武田薬品工業」）との間で、ヘテロ2本鎖核酸（Hetero Duplex Oligonucleotide、以下「HDO」という。）技術に係るライセンスを非独占的に実施許諾することに合意しましたので、お知らせいたします。

本ライセンス契約の締結に伴い、レナセラピューティクスは契約一時金を受け取るほか、HDO 技術により創製された化合物について設定されたマイルストーンフィーおよび上市後の売上高に応じたロイヤリティを受け取ります。

【レナセラピューティクスについて】

レナセラピューティクスは、東京医科歯科大学の横田隆徳教授らが発明した HDO をコア技術として、核酸医薬品開発に必要な基盤技術を製薬企業に提供することを特徴とした、東京医科歯科大学発のバイオベンチャー企業です。

核酸医薬品は、疾患部へのデリバリー、副作用および投与後の血中安定性等の課題が認識されていますが、その一方でこれまで低分子化合物や抗体等では治療薬の創出が難しかった疾患に対してもアプローチできるという点で有利です。

HDO は、活性本体として機能するアンチセンス鎖（＝アクティブ鎖）（二本鎖上部）と、疾患部位へアンチセンス鎖を運ぶためのリガンドを含むキャリアー鎖（同下部）を組み合わせた構造を取り、このような構造にすることで、従来の一本鎖のアンチセンス核酸よりも目的の臓器でより効果的にアンチセンス効果を発揮することが期待できます。



レナセラピューティクスは、顧客に対して HDO 技術をプラットフォームとしたソリューションやサービスを提供し、対価を受領することをビジネスモデルとしています。

レナセラピューティクスは 2015 年 1 月に設立後、2 回の資金調達を行いました。これにより、HDO 技術を強化するとともに、既に大手製薬企業 2 社と有償の共同研究契約を締結し、今後も顧客となる製薬企業との契約数を増やし、事業基盤をより強固にしております。

レナセラピューティクスは、癌や神経変性疾患、遺伝性疾患などの難病をはじめとしたアンメットメディカルニーズに応えるべく、核酸医薬品をいち早く患者様にお届けすることを目指しております。

レナセラピューティクス株式会社

設立：2015 年 1 月

資本金：100 百万円

代表者：代表取締役社長 佐々木 潤

所在地：東京都千代田区大手町 1-9-2

事業内容：核酸医薬にかかる創薬基盤技術の提供

会社 HP：http://www.renatherapeutics.com/index_j.html

【本件に関するお問合せ先】

レナセラピューティクス株式会社

管理部長 岩本 祥一

電話番号 (03) 4243-6081

お問合せ (メール) : info@renatherapeutics.com

【研究内容に関するお問い合わせ先】

東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 脳神経病態学分野 (神経内科)

教授 横田 隆徳 (よこた たかのり)

電話番号 (03) 5803-5233

お問い合わせ (メール) : yokonuro@tmd.ac.jp

以上